

世界水の日 高等弁務官が声明

2024/03/22

国連人権高等弁務官事務所

世界水の日之际、高等弁務官が声明を述べた。内容は以下のとおり。水を平和のための手段とみなす決意をしようではないか。人権として安全な飲み水と衛生へのアクセスを再確認し、人々を結びつける水が持つ力を再認識しようではないか。水ガバナンスの中心に人権を据え、女性・少女、周縁化された集団、水の擁護者を含む全ての人々の権利を確保し、人々とコミュニティをエンパワーしなければならない。政府は、水と衛生へのアクセスにおける差別・不平等を撤廃する行動を加速する必要がある。水資源に関する持続可能な協力をコミュニティと近隣との間で構築する作業に、あらためて注力しなければならない。紛争では、民間の水インフラと資源は必ず保護されなければならない。平和構築のプロセスでは、水ガバナンスが包括的な方法で平等を中核に据えて整備されることが不可欠である。